



平成28年10月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月31日

上場取引所 東

上場会社名 巴工業株式会社

コード番号 6309 URL <http://www.tomo-e.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山本 仁

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 矢倉 敏明

TEL 03-3442-5127

四半期報告書提出予定日 平成28年9月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年10月期第3四半期の連結業績(平成27年11月1日～平成28年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年10月期第3四半期	28,373	△1.9	1,091	60.3	910	△10.5	441	△43.0
27年10月期第3四半期	28,923	△1.3	680	△12.0	1,016	0.8	775	5.8

(注)包括利益 28年10月期第3四半期 50百万円 (△95.2%) 27年10月期第3四半期 1,057百万円 (26.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年10月期第3四半期	44.29	—
27年10月期第3四半期	77.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年10月期第3四半期	34,087	24,801	72.8
27年10月期	34,341	25,200	73.4

(参考)自己資本 28年10月期第3四半期 24,801百万円 27年10月期 25,200百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年10月期	—	22.50	—	22.50	45.00
28年10月期	—	22.50	—		
28年10月期(予想)				22.50	45.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年10月期の連結業績予想(平成27年11月1日～平成28年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,800	6.2	1,320	△4.9	1,330	△21.9	660	△35.8	66.14

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年10月期3Q	10,533,200 株	27年10月期	10,533,200 株
28年10月期3Q	554,667 株	27年10月期	554,667 株
28年10月期3Q	9,978,533 株	27年10月期3Q	9,978,533 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。尚、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において、当社が入手している情報および合理的であると判断する前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。尚、業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 経営成績に関する説明.....	2
(2) 財政状態に関する説明.....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明.....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項.....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	4
(4) 追加情報.....	4
3. 四半期連結財務諸表.....	5
(1) 四半期連結貸借対照表.....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	7
四半期連結損益計算書.....	7
四半期連結包括利益計算書.....	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項.....	9
(継続企業の前提に関する注記).....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記).....	9
(セグメント情報等).....	9
4. (補足情報) 海外売上高.....	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続く中で個人消費が底堅く推移し、住宅投資や公共投資が一時的に成長を押し上げたものの、輸出の下振れや設備投資が弱めで推移するなど、全体としては引き続き力強さを欠く展開となっています。海外においては、米国経済の回復は力強さを欠き、中国を始めとする新興国の回復は遅れ、さらに英国のEU離脱問題による景気の下押しが懸念されるなど、先行き不透明な情勢にあります。

こうした情勢の下、当第3四半期連結累計期間における売上高は、機械製造販売事業の販売が増加したものの、化学工業製品販売事業の販売が減少したため、前年同期比1.9%減の28,373百万円となりました。利益面につきましては、機械製造販売事業が減益となりましたが、化学工業製品販売事業の収益が大幅に増加したことにより営業利益が前年同期比60.3%増の1,091百万円となりました。しかし、経常利益は為替差損が発生したことから前年同期比10.5%減の910百万円となり、さらに親会社株主に帰属する四半期純利益については連結子会社固定資産の減損損失を特別損失に計上したことから前年同期比43.0%減の441百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

(機械製造販売事業)

機械製造販売事業では、北米油井向けの機械、部品・修理の販売が減少したものの、国内官需向け機械、装置・工事および部品・修理、民需向け機械、装置・工事の販売が堅調に推移したため、当四半期連結累計期間の売上高は前年同期に比べ1.5%増加し6,495百万円となりました。

利益面につきましては、収益性の良い北米油井向けの販売の減少と一部滞留部品在庫の減価処理を行ったことを受け営業損益は前年同期に比べ29百万円損失が増加し128百万円の損失となりました。

(化学工業製品販売事業)

化学工業製品販売事業では、機能材料分野の半導体製造装置向けのセラミックス製品、化成品分野のインキ向け樹脂原料や紫外線硬化樹脂、工業材料分野の自動車および住宅・建設用途向け材料の販売が堅調に推移したものの、電子材料分野のワイヤ・ボンディング装置と半導体製造用途向け搬送用トレイ、香港拠点による樹脂原料および製品、国内合成樹脂分野の樹脂原料の販売が減少したことなどから、当四半期連結累計期間の売上高は前年同期に比べ2.9%減少し21,877百万円となりました。

利益面につきましては、収益性の良い商材の構成比率が高い工業材料分野、機能材料分野の販売が伸長したことから、営業利益は前年同期に比べ56.3%増加し1,219百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産は、現金及び預金が838百万円増加した一方、受取手形及び売掛金の1,128百万円減少などにより、前連結会計年度末に比べ253百万円(0.7%)減少し34,087百万円となりました。

負債は、賞与引当金が275百万円減少した一方、前受金の359百万円増加などにより、前連結会計年度末に比べ144百万円(1.6%)増加し9,285百万円となりました。

純資産は、その他有価証券評価差額金の111百万円減少および為替換算調整勘定の290百万円減少などにより、前連結会計年度末に比べ398百万円(1.6%)減少し24,801百万円となりました。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間末における自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ0.6ポイント低下して72.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測に関する説明

平成28年10月期の連結業績予想につきましては、平成27年12月9日に「平成27年10月期決算短信〔日本基準〕(連結)」において公表しました連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号)および「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更および少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間および前連結会計年度については、四半期連結財務諸表および連結財務諸表の組替えを行っております。

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号)を当第3四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得する建物付属設備および構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる損益に与える影響はありません。

(4) 追加情報

(法人税率の変更等による影響)

「所得税法等の一部を改正する法律」(平成28年法律第15号)および「地方税法等の一部を改正する等の法律」(平成28年法律第13号)が平成28年3月31日に公布されたことに伴い、平成28年4月1日以後に開始する連結会計年度から法人税率等が変更されることとなりました。

これに伴い、繰延税金資産および繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は、従来の32.26%から、平成28年11月1日から開始する連結会計年度および平成29年11月1日から開始する連結会計年度に解消が見込まれる一時差異については30.86%、平成30年11月1日から開始する連結会計年度以降に解消が見込まれる一時差異については30.62%にそれぞれ変更しております。

この結果、繰延税金負債の金額(繰延税金資産の金額を控除した金額)が50,583千円減少しております。また、当第3四半期連結累計期間に計上された法人税等調整額は46,284千円減少、その他有価証券評価差額金は4,486千円、繰延ヘッジ損益は54千円増加し、退職給付に係る調整累計額は241千円減少しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,295,280	6,134,030
受取手形及び売掛金	14,575,274	13,447,228
商品及び製品	2,883,186	3,397,171
仕掛品	1,428,858	1,332,074
原材料及び貯蔵品	814,139	834,800
繰延税金資産	415,636	353,239
その他	170,571	296,012
貸倒引当金	△5,309	△7,558
流動資産合計	25,577,638	25,786,998
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,414,855	4,379,436
減価償却累計額	△1,554,623	△1,630,604
建物及び構築物(純額)	2,860,232	2,748,832
機械装置及び運搬具	4,105,001	3,753,779
減価償却累計額	△3,469,389	△3,317,249
機械装置及び運搬具(純額)	635,612	436,530
土地	1,934,976	1,933,868
その他	1,094,601	1,089,797
減価償却累計額	△1,004,257	△966,764
その他(純額)	90,343	123,033
有形固定資産合計	5,521,164	5,242,265
無形固定資産	362,505	296,455
投資その他の資産		
投資有価証券	1,189,880	1,038,575
差入保証金	83,645	96,255
退職給付に係る資産	1,506,899	1,538,590
その他	122,346	112,186
貸倒引当金	△22,775	△23,851
投資その他の資産合計	2,879,996	2,761,757
固定資産合計	8,763,665	8,300,477
資産合計	34,341,304	34,087,476

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年7月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,836,444	5,838,164
未払金	557,504	594,107
未払法人税等	182,965	151,950
前受金	105,602	464,806
賞与引当金	701,392	426,293
役員賞与引当金	42,374	26,397
製品補償損失引当金	122,478	111,991
その他	269,841	465,729
流動負債合計	7,818,605	8,079,440
固定負債		
役員退職慰労引当金	5,460	5,460
退職給付に係る負債	54,052	51,760
繰延税金負債	1,262,702	1,148,886
固定負債合計	1,322,214	1,206,106
負債合計	9,140,820	9,285,547
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,061,210	1,061,210
資本剰余金	1,483,410	1,483,410
利益剰余金	22,313,936	22,306,810
自己株式	△363,591	△363,591
株主資本合計	24,494,965	24,487,839
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	330,518	219,385
繰延ヘッジ損益	748	△19,995
為替換算調整勘定	415,072	124,931
退職給付に係る調整累計額	△40,820	△10,232
その他の包括利益累計額合計	705,518	314,089
純資産合計	25,200,484	24,801,928
負債純資産合計	34,341,304	34,087,476

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年11月1日 至平成27年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年11月1日 至平成28年7月31日)
売上高	28,923,701	28,373,250
売上原価	23,372,833	22,707,208
売上総利益	5,550,867	5,666,042
販売費及び一般管理費	4,870,071	4,574,857
営業利益	680,796	1,091,185
営業外収益		
受取利息	12,031	5,375
受取配当金	25,860	23,491
受取賃貸料	5,224	5,123
為替差益	288,946	—
その他	23,846	17,964
営業外収益合計	355,909	51,955
営業外費用		
支払利息	1,065	1,892
支払手数料	8,743	8,752
売上割引	4,262	4,120
為替差損	—	213,796
その他	5,672	4,350
営業外費用合計	19,744	232,912
経常利益	1,016,962	910,228
特別利益		
固定資産売却益	27,420	—
投資有価証券売却益	58,703	—
特別利益合計	86,124	—
特別損失		
減損損失	—	102,082
特別損失合計	—	102,082
税金等調整前四半期純利益	1,103,086	808,146
法人税、住民税及び事業税	115,631	367,777
法人税等調整額	211,672	△1,539
法人税等合計	327,303	366,237
四半期純利益	775,782	441,908
親会社株主に帰属する四半期純利益	775,782	441,908

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年11月1日 至 平成27年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年11月1日 至 平成28年7月31日)
四半期純利益	775,782	441,908
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	78,231	△111,132
繰延ヘッジ損益	△741	△20,744
為替換算調整勘定	204,893	△290,140
退職給付に係る調整額	△168	30,587
その他の包括利益合計	282,215	△391,429
四半期包括利益	1,057,997	50,478
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,057,997	50,478

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自平成26年11月1日至平成27年7月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			四半期連結 損益計算書 計上額
	機械製造販売	化学工業製品販売	計	
売上高				
外部顧客への売上高	6,401,112	22,522,588	28,923,701	28,923,701
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—
計	6,401,112	22,522,588	28,923,701	28,923,701
セグメント利益 又は損失(△)	△99,578	780,375	680,796	680,796

(注)セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第3四半期連結累計期間(自平成27年11月1日至平成28年7月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			四半期連結 損益計算書 計上額
	機械製造販売	化学工業製品販売	計	
売上高				
外部顧客への売上高	6,495,949	21,877,301	28,373,250	28,373,250
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—
計	6,495,949	21,877,301	28,373,250	28,373,250
セグメント利益 又は損失(△)	△128,783	1,219,969	1,091,185	1,091,185

(注)セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「化学工業製品販売事業」セグメントにおいて、固定資産の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては102,082千円であります。

4. (補足情報) 海外売上高

前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年11月1日 至 平成27年7月31日)

	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高 (千円)	3,712,590	1,674,467	5,387,058
II 連結売上高 (千円)	—	—	28,923,701
III 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	12.8	5.8	18.6

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国または地域

(1) アジア・・・中国・韓国・台湾・インド

(2) その他の地域・・・アメリカ・エジプト

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年11月1日 至 平成28年7月31日)

	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高 (千円)	3,807,537	711,616	4,519,154
II 連結売上高 (千円)	—	—	28,373,250
III 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	13.4	2.5	15.9

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国または地域

(1) アジア・・・中国・韓国・台湾・タイ・ベトナム

(2) その他の地域・・・アメリカ・エジプト

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。